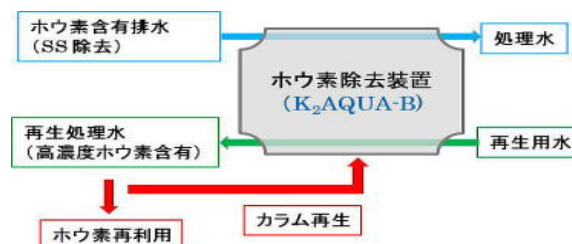


○(株) カサイ

- ・ 設立：1977 年（笠井設備として創業。1993 年（有）笠井設備から組織変更。）
- ・ 資本金： 2000 万円
- ・ 代表取締役： 笠井 信一
- ・ 特筆事項： 2003 年 ISO9001 取得。
- ・ 事業内容：設備工事、装置製造（排水処理施設、浄水場、冷温水ユニット、空調ポンプユニット、燃料供給装置、バルブユニット等）、排水処理（油混じり排水、金属含有排水、有機物含有排水、ホウ素除去、放射性セシウム除去、他）

<製品>

- ・ **「K₂AQUA-B」** 選択的ホウ素除去装置：
 - ・ 長岡技術科学大学・小林高臣教授との共同研究による新規ホウ素吸着剤と、配管装置の作製で培った技術を組み合わせ、従来のキレート樹脂や凝集沈殿法によるホウ素除去より、安価・高効率なホウ素回収・再利用が可能な装置。



- ・ **「K₂AQUA-Cs」** 水に含まれる放射性セシウムを効率良く回収する吸着剤：
 - ・ 主成分は二酸化ケイ素。
 - ・ 上記小林教授との共同研究。内部に微細な穴があり、放射性セシウムを取り込み易く安価。福島県いわき市で実験し、20 万 Bq/kg の吸着性能を確認。
- ・ **「膜ろ過装置」**
 - ・ 処理水に応じて精密ろ過、限外ろ過の変更が可能な懸濁物質や細菌の除去が可能な膜のユニット。
- ・ **「排水処理システム」**
 - ・ 独自のオーダーメイド式排水処理システムにより、従来の装置より、ランニングコスト、イニシャルコストや設置スペースの低減。時間短縮、発生スラッジを抑制。

<連絡先>

- ・ 本社：〒956-0015 新潟県新潟市秋葉区川口 578 番地 23
TEL:0250-24-3900 FAX:0250-24-4100 E-mail: kasai@kasai-corporation.co.jp
URL: <http://www.kasai-corporation.co.jp/>

○コンバート有限責任事業組合

- ・ 設立：2011 年 12 月（（有）広和金属工業を中心に（株）インパクトほか、関連企業 6 社で設立された組織体）
- ・ 代表：理事長・吉田 勝久
- ・ 事業内容：

コンバート有限責任事業組合は、（有）広和金属工業が開発した車載式熱分解装置『コンバート』と（株）インパクトが開発した放射性物質の吸着剤とを組み合わせた、移動式除染・減容化システムの提供を、2012 年 3 月から開始した。

土壌や草木、汚泥、稲藁などを、コンバートを使い 500℃以下で熱分解することにより、廃棄物の重量を最大 10 分の 1 程度（含水率により異なる）に減容・滅菌する。連続投入が可能で、約 2t～2.6t＝約 1 m³の土壌処理が可能。更に土壌はセメントに混ぜることでリサイクルできる。

また、汚染された物質を水で洗い、その洗浄水中に含まれる放射性物質を吸着剤にて除去することで除染を行う。

福島県、宮城県内で実証実験が進められており、汚染土壌や廃棄物をその場で直ちに低コストにて除染・減容化できる技術として期待されている。

<製品及びその特長>

- ・ **「コンバート」** の特徴
 - ①車載式の熱分解装置
 - ②500℃以下の低温炭化により廃棄物を分解し無害化
 - ③排ガスを燃焼する焼却炉ではなく、設置のための環境アセスメントや許可が不要（焼却炉に該当しないため、どこでも設置可能）
 - ④装置の大きさは従来型の 10 分の 1 以下であり、設置・運搬の自由度が大きい
 - ⑤長時間連続運転可能で、油化装置（オプシオン）との連動も可能

[特筆事項] **「2011 年度石川ブランド優秀新製品」** に認定
- ・ **放射性物質吸着剤(MI-9A)** の特徴
 - ①特殊ゼオライトや活性炭、酸化鉄等の混合物に、独自開発の凝集促進剤を加え、短時間のセシウム・ストロンチウムの吸着を実現。30 秒から 3 分で 99%以上のセシウム・ストロンチウムを凝集、沈殿させる水処理用の吸着剤
 - ②同量のゼオライトの約 10 倍量の汚染水を処理する性能を有する
 - ③価格もゼオライトの約半分で、短時間かつ低コストの除染が可能

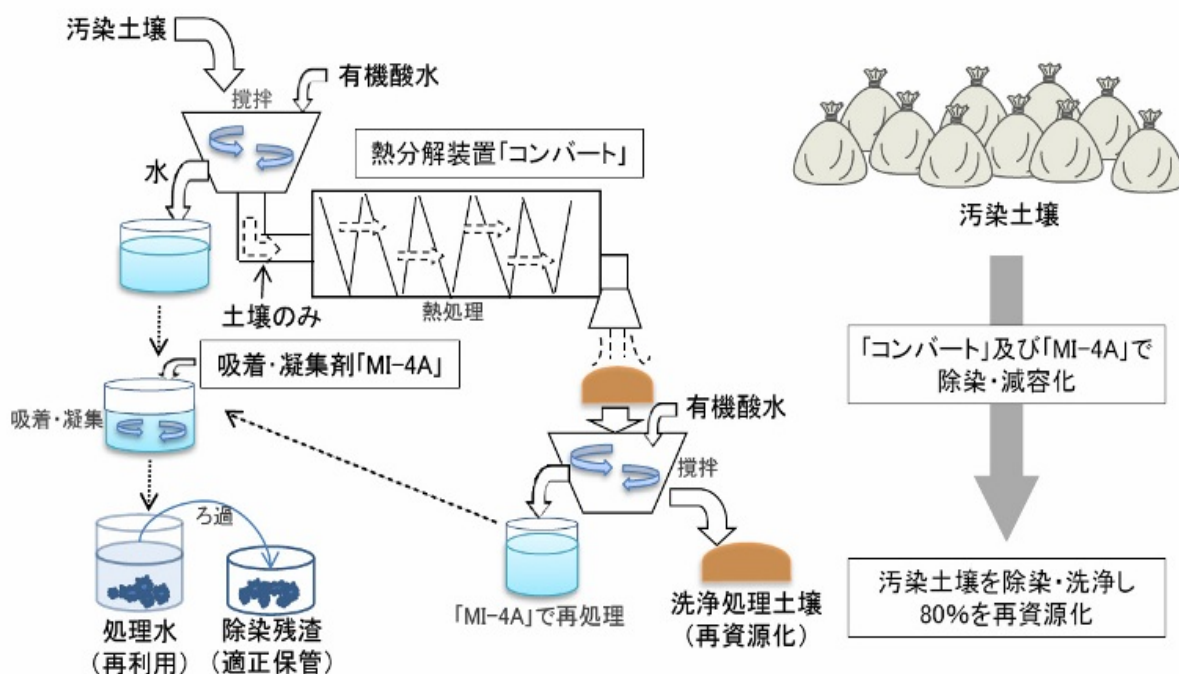
[特筆事項] MI-9A は、もともと（株）インパクトが製造していた加賀友禪の廃液処理用凝集剤の技術を発展させ、東日本大震災の対応のため開発したもの



車載式熱分解装置『コンバート』



吸着剤粉末



(注) 図の「MI-4A」は「MI-9A」に改良済

<連絡先>

有限会社広和金属工業（コンバート有限責任事業組合事務局）

住所：〒924-0812 石川県白山市橋爪町 363 社長：船本 修三

TEL:076-274-1848、FAX:076-277-6856

E-mail : kouwakinzoku@ion.ocn.ne.jp

URL : <http://convert.co.jp/>

株式会社インパクト

住所：〒924-0812 石川県加賀市大聖寺東町 3-5 社長：玉村 まきの

TEL:0761-75-7327 FAX:0761-75-7328

E-mail : impact-kanazawa@wish.ocn.ne.jp

○(株) バイオ

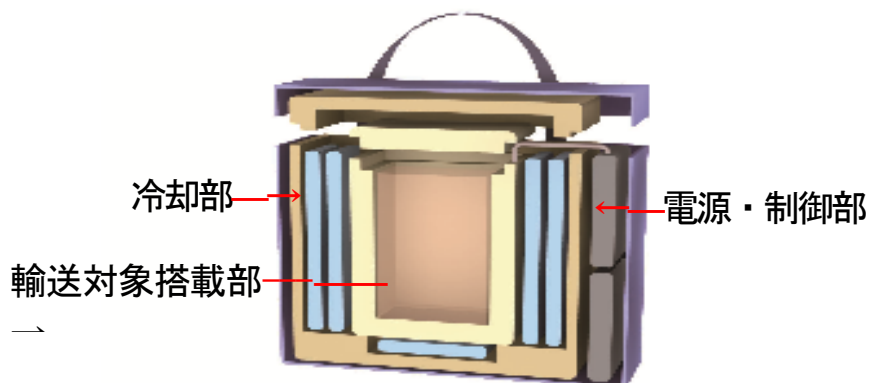
- ・ 設立：2002 年 7 月
- ・ 資本金： 1,000 万円
- ・ 代表取締役： 田中正純
- ・ 特筆事項：
 - ・ 2011 年 京都府中小企業応援条例第 6 条 第 1 項に認定 ([元氣印中小企業認定](#))。
- ・ 事業内容：
 - ・ 生体細胞や薬品の運搬のための、最適温度空間を必要時間確保する製品・サービスを提供。

<注目点>

- ・ 日本のものづくり技術を、生物工学に役立て、次世代産業の創出を目指す。
- ・ 北海道で人工授精された和牛の受精卵を同社の輸送容器を用い、最適温度にて九州に空輸し九州（特に宮崎）の畜産復興に貢献する。

<製品・サービス>

- ・ [「バイオ温度制御」](#)：
 - ・ 従来の保冷剤や蓄熱材を多用する輸送方法と違い、輸送空間の温度を、高い精度で一定に保持する。電源は航空機輸送を前提とするため、乾電池を使用。



- ・ [「DNAシーケンス解析受託」](#)：
 - ・ 韓国 Solgent Co., Ltd.と提携し、DNA シーケンスの解析受託を展開。低価格、高品質、迅速な結果報告を実施する。

<連絡先>

- ・ 事業所/実験工房：〒619-0237 京都府相楽郡精華町光台 1 丁目 7 けいはんなプラザ
ラボ棟 5 階
- ・ FAX: 0774-95-5188 (誠に勝手ながら電話でのお問い合わせはご遠慮申し上げます)
- ・ E-mail: masazm@bio-co.com URL: <http://www.bio-co.com>

＜会員の皆さまへ：本通信はもとより、弊センターの活動・会員サービス等へのご意見・ご要望がございましたら、是非とも下欄にご記入の上、返信下さいますよう、お願い申し上げます。＞

○

(以 上)